

報 道 資 料

地域振興部 奥大和移住・交流推進室
担当：柴田・西本
Tel:0744-48-3016 (内線 3411)

昨年 11 月に開催した「WSMA wood school museum of art」において 行ったパフォーマンスの映像作品がドイツ映像祭で銀賞を受賞しました

平成 28 年 11 月 5 日(土)～11 月 13 日(日)に宇陀市菟田野にある「奈良カエデの郷ひらら」で開催された「木造校舎 現代美術館 WSMA wood school museum of art」でのパフォーマンスを収めた映像作品「The Cloth is the Second Skin(邦題:布は第二の皮膚)」が、ドイツ映像祭 WorldMediaFestival の Public Relations/Arts 部門で、銀賞を受賞されました。

この映像は、奈良在住の美術家・金子善明氏が、開催期間中の 11 月 6 日、「布は第二の皮膚」をコンセプトに、即興で表現したパフォーマンスを奥村恵美子氏が映像に収めた作品です。誕生から出会い、共鳴と続く、生まれてから死ぬまでの物語を想像することができる構成になっており、WSMA のアート性が評価されたものと考えます。



タイトル : The Cloth is the Second Skin (邦題 : 布は第二の皮膚)

制作 : クリエイティブハウスおくむら (www.ch-okumura.com)

撮影・編集 : 奥村恵美子 カメラ助手 : 石丸真衣

作曲 : 金子由布樹 写真 : 金子善明

パフォーマンスディレクター : 金子善明 (美術家) ダンサー : 平松麻衣

パフォーマー : 伊左地恵子 石本明美 岩岡花苗 太田慶子 柴田みどり 菅谷知子

寺嶋真里子 西口高志 浜上照代 松本賀世子

撮影協力 : WSMA

時間 : 6分

制作年 : 2017年

Youtube アドレス

<https://youtu.be/MEeRONsVZHU>

※ WSMA(木造校舎 現代美術館)とは

奈良県南部東部エリアの深い山々に閉ざされた自然豊かな土地は、現在地域産業の衰退に伴い、住民の流出や高齢化等の大きな課題を抱えています。その課題をアートを通じて解決し、南部東部エリアの活性化につながればとの思いで立ち上げられたプロジェクトのことです。WSMA(ワズマ)とは、Wood School Museum of Art(木造校舎 現代美術館)の頭文字をとって名づけられました。

この件に関する
お問い合わせ

奥村恵美子 (クリエイティブハウスおくむら)
大阪府大阪市北区天満橋 1-8-10-706
TEL 06-6358-7943 E-mail cho@ceres.dti.ne.jp

【金子善明氏プロフィール】

1948年 大分県生まれ
1972年 武蔵野美術大学専攻科油絵修了
1974年 パリ滞在(～1982年)
1975年 エコール・デ・ボザール(パリ国立美術大学)留学

○ 個展

1972年 OBS 美術サロン '82 , '83
1979年 Galerie Peinture Fraiche(パリ)
1981年 Galerie L' Ogangerie(ベルギー、オスランド)
1982年 夢土画廊(東京)'91
1984年 高宮画廊(大阪)
1988年 湯布院空想の森美術館(大分)
1991年 ギャラリーフォルテ(東京)'92 , '95
1995年 ギャラリー喜多(奈良)'96 , '98 , '13
1997年 ABC ギャラリー(大阪)
2001年 ギャラリー・サーカスサーカス(神戸)
'05 , '08 , '11
2002年 福住画廊(大阪)'04
2014年 ギャラリーCreate 洛(京都)'16
2015年 ギャラリー島田(神戸)
2016年 アートプロガラ(福岡)

○ 公募展

ル・サロン、サロン・ドートンヌ、
サロン・ド・メに出展
ル・サロン会員

○ グループ展

パリ、イタリア、韓国 比良美術館、
直方谷尾美術館、わたくし美術館、
湯布院空想の森美術館、他多数

○ 現在

武蔵野美術大学造形学部通信教育過程講師

○ 著書

2010年「抽象画入門」彩流社
2014年「抽象画入門Ⅱ」彩流社

【奥村恵美子氏プロフィール】

1986年 映像企画を主業務とするクリエイティブハウスおくむら始める。
企業映像、大学紹介などの映像を数多く手がける。
2004年 日本人の感性、美意識、精神文化を映像化し、日本文化のエッセンスの発掘、発見、発信を
行う任意団体 JICP(www.jicp.org)を組織
2008年 パリ在住の美術家松谷武判の映像「MATSUTANI 1」が WorldMediaFestival で金賞と特別賞
を受賞
2010年 フィンランドとの共同映像「いつもの風景」が、WorldMediaFestival で金賞受賞
映文連アワードで企画賞受賞
2015年 ドイツとの共同映像「水の記憶」が、WorldMediaFestival で銀賞受賞
ドイツ、アメリカの映画祭での受賞作品は 30 を超え、海外での上映会は、パリ日本文化会
館、在ベルギー日本国大使館、ハンブルク民俗博物館、ハンブルク大学、ストラスブール建
築大学、オートサボア建築会館、ハメーンリンナ図書館、ハウホ公民館などで開催

【WorldMediaFestival(ワールドメディアフェスティバル)】



ワールドメディアフェスティバルは、2000年にドイツで設立され、情報・教育・エンターテインメント分野での企業映像・TV番組・印刷物・ウェブ
サイト等を対象とした、現代メディア国際コンペティションです。14のメ
インカテゴリーそれぞれにサブカテゴリーがあります。今回の受賞は、
Public Relations/Arts部門での銀賞です。奥村恵美子氏は、これま
でにこの映像祭で15回の受賞をしています。